Playing rules for Rocca *Card Tower*

２人以上、７歳以上向き

Rocca®

A Card Game by
Trulie Okamoček & M.Kakinokihara

The Name Rocca is derived from the Japanese word *ROKKAKU*, which means hexagon.

Rocca cards are the same as ordinary playing cards, so you can play Poker, Sevens or other traditional card games.

Or use the face and the back as two-dimensional building blocks to make geometric patterns !

Rocca **is registerd trade mark and all rights are reserved.**
© 2009, Rocca spiele / 10 inc.

【ゲームに使うカード】
・スペード、ハート、ダイヤ、クラブ各14枚
・ジョーカー４枚
（計60枚）

【ゲームの目的】
先に手札をすべて出し切った人が勝ちです。

【ゲームの準備】
1. 最初にプレイする順番を決めます。年齢がいちばん低い人から時計まわりに。あるいはじゃんけんで決めましょう。
　２回目からは、いちばん負けた人から時計まわりにプレイします。
2. カードをシャッフルし、５枚ずつ配ります。
3. 残ったカードから１枚引き、スタートカードとして表向きに置きます。
　A、J、Q、K、ジョーカー、０が出た時はシャッフルし直し、新たに１枚引いて表向きに置きます。
　残ったカードは山札としてスタートカードの近くに置きます。

【ゲームの進め方】
プレイヤーは順に手札から１枚ずつカードを出し、スタートカードに重ねていきます。

●基本ルール
カードには、「頭」「顔」「横顔」があります<図１>。プレーヤーは、この３つの面のいずれかに重ねるようにして手札を置きます。

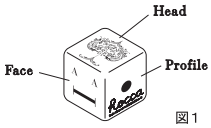

図１

スーツ（♠♥♦♣のマークのこと）が同じ手札は、
カードの「頭」に重ねられます<図２>。

図２

アルファベット（A、J、Q、K）が同じ手札は、
カードの「顔」に重ねられます<図３>。

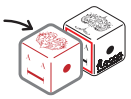
図３

数字が同じ手札は、
カードの「横顔」に重ねられます<図４>。

図４

●手札から出せるカードがない場合や、出したくない場合は、山札から1枚ひき、次のプレイヤーの番になります。

【置き方のルール】
●カードを重ねられるのは、“各列”の“いちばん上”のカードだけです。これらのカードを
「アクティブカード」と言います。下になったカード（赤い斜線の部分）には重ねられません<図５>。
●カードを重ねたい面の半分、または全面が他のカードにふさがれている場合も、
カードを置くことはできません<図６>。

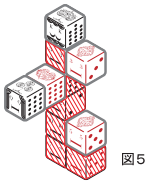
図５

図６

【役札と特別ルール】

０（ゼロ）＝プレイする順番を逆まわりにします。２人で遊ぶ時は、ふつうの数字カードと同じように扱います。

Joker（ジョーカー）＝スーツを自分の好きなものに変えることができます。アクティブカードの「頭」に置いて、♠♥♦♣のどれにするか指定します。プレイヤーは
ジョーカーを置くとき、タワーを曲げるようにして置きます。この後、プレイヤーは全員、ジョーカーの上にカードを置かなくてはいけません<図7>。

図7

A（エース）＝カードを置いたあと、他のプレイヤーをとばしてもう一度プレイできます。

J（ジャック）＝次のプレイヤーに、山札から１枚、カードをひかせることができます。
＊前のプレイヤーにジャックを出されたとき、あなたの手札にジャックがあれば、それを場のジャックの「顔」に重ねて置き、次のプレイヤーに１＋１＝２枚のカードをひかせることができます。同じように、
次のプレイヤーがジャックを持っていれば、＋１枚のカードをその次のプレイヤーにひかせることができます。持っていなければ決められた枚数をひき、次のプレイヤーの番になります。

Q（クイーン）＝他のプレイヤーのひとりに札からいらないカードを１枚わたします。
＊他のプレイヤーからカードをおしつけられた時、あなたの手札にクイーンがあれば、それを場のクイーンの「顔」に重ねて置き、カードをわたしてきたプレイヤーに１＋１＝２枚のカードを
手札からわたします。同じように、手札にクイーンがあれば、＋１枚のカードを相手に返せます。最後にクイーンを出した次のプレイヤーからゲームを続けます。

K（キング）＝次のプレイヤーに、山札から２枚、カードをひかせることができます。
＊前のプレイヤーにキングを出されたとき、あなたの手札にキングがあれば、それを場のキングの「顔」に重ねて置き、次のプレイヤーに２＋２＝４枚のカードをひかせることができます。同じように、
次のプレイヤーがキングを持っていれば、＋２枚のカードをその次のプレイヤーにひかせることができます。持っていなければ決められた枚数をひき、次のプレイヤーの番になります。

【ゲームの勝敗】
●手札が残り１枚になったら「ワン」と言います。「ワン」と言うのを忘れた場合、あがりは認められず、山札から３枚ひいて手札としてゲームを続行します。
●最初に手札がなくなった人が勝者です。
●山札がなくなった場合は、先に手札を出せなくなった人から負けです。誰もあがれない場合、最後まで残った人が勝者になります。

【オプションルール】
●ポン＝アクティブカードと同じアルファベットや数字のカードを２～３枚持っている場合、「ポン」と言ってカードを「顔」か「横顔」につなげて置くことができます。
本来の自分の番でなくても構いません。ただし、役札の効果は出した枚数分ではなく１枚分だけです。また、自分の回に出したカードに対して、続けて「ポン」は
できません。「ポン」をした人の次のプレイヤーからゲームを続けます。

Rocca
SPIELE